

湯沢砂防女性モニターレポート第6号

湯沢砂防事務所は女性モニターの皆さんと一緒に、より良い砂防について考えています。

去る2月9日、湯沢砂防事務所1階会議室にて、今年度最後の女性モニター活動となる座談会を行いました。今年度の活動を振り返りながら、来年度の女性モニター活動や広報のあり方などについて様々な意見交換がなされました。



プログラム***

- 11:00 開会挨拶
- 11:05 意見交換①「平成17年度の女性モニター活動を振り返って」
- 11:30 意見交換②「魚沼自然塾について」
- 12:00 昼休憩
- 13:00 意見交換③「平成18年度の女性モニター活動計画について」
- 14:55 閉会挨拶
- 15:00 終了



悪天候にも関わらず、7名のモニターの皆さんに集まっていただきました。



時折笑い声も聞こえる和やかな雰囲気の中活発な意見交換が行われました。

◇意見交換①「平成17年度女性モニター活動を振り返って」

《印象に残ったことは？》

- ・現場見学というのは強烈な印象を受ける。自分も十日町の山の中に住んでいるが、災害ってこんなにすごい、様々な形で発生する、工事の厳しさ、などを知った。
- ・田舎のいいところは自然があるだけだと思っていた。災害と隣り合わせであることを知らなかった。いろんな現場に行って説明をして貰うことが良い。
- ・感動したのは下折立の作業。また、竜光地区のワイヤーネットの効果を見てみたいと思った。
- ・何年か前に行った清水の砂防堰堤に行けたことが良かった。同じことは子供たちにも言える。小学生の時に見ていたのが大きくなってからまた見られたら同じ様に感動するし、砂防についても周りの環境についても理解しやすいのではないか。



下折立山腹工工事現場の見学



ワイヤーネット砂防堰堤の見学



登川上流第2号砂防堰堤の見学

◇意見交換②「魚沼自然塾について」

《自由トーク》

- ・参加者にご高齢の方が多い。高齢の方が多いということはそれに合うような進め方をしなければならなかった。
- ・これからは高校生を巻き込んで、企画やお手伝いをやって参加してもらおうと望ましい。
- ・行く場所ごとに実際に災害にあった人の話を聞ける方が良いと思った。
- ・工事の説明に素人にはわからない図面や言葉が入っているが、私達はポイントだけわかればよい。工事の模型などがあるとわかりやすい。
- ・親子イベントを設けたらいいのでは。ただし子供については、もっと対象学年を細かく、はっきりさせる方が良い。
- ・交通手段がわからず、車の運転もできない。行き方はどこ経由が良いというのを細かく知らせてくれると助かる。



第4回自然塾（高校生チームリーダー）



第1回自然塾（魚野川土樽砂防堰堤）



第2回自然塾（中津川展望台）



第3回自然塾（芋川流域兔畑地区）

湯沢砂防へ疑問・質問

Q. 管内での工事の順番はどうやって決めるの？

- A. 被害の起きやすく、一番守らなければならないところから順に工事を行います。また、災害があったところは優先して工事を行っています。

Q. 登川の山奥に、たくさんの砂防堰堤が本当に必要なの？

- A. 川には水だけが流れているのではなく、水によって土砂も運ばれています。運ばれた土砂は川にたまると、河底が高くなっていき、水があふれ災害となります。水があふれないようにするためには、河底が高くないように川にたまる土砂を取り除き続ける方法と、流れてくる土砂を減らす方法があります。登川は流れてくる土砂の量が多いため、後者の方法を採用しています。

Q. 芋川は今年の雪解けで土砂が多く出るのか？

- A. 去年も心配していましたが、特に目立った崩壊はありませんでした。地震によって落ちるところは落ちきった後だったので土砂があまり出なかったと考えられます。今年は梅雨期の豪雨等によって崩壊地に雨水が浸透して地盤が緩んだ状態となっている可能性があるため、融雪期に土砂が多く出る可能性があります。そのため、融雪期には定期的にヘリコプターを飛ばし、土砂流出状況の調査を行う予定です。



◇意見交換③「平成 18 年度の女性モニター活動計画について」

《 改善点等 》

- ・見学箇所は、いろんなところを見たいというのはあるが、できれば一つのところをじっくり見るほうが、いろんな考えを出せる。
- ・見学地が多いのがよかった。
- ・見学が多いとき少ないときの両方をつくるのが良い。
- ・モニターの活動がまだ知られていない。モニターの人数を増やしたい。
- ・いろんな方々の意見を聞くことがとても大切だと今年参加して思っていた。多くの人の意見を聞くために気軽に参加できる開かれた感じだといいなあと思う。
- ・自然塾に出ている人、熱心な人などの条件の人に、モニターをやってみませんかと声をかけて集めるのもいいのではないかな。同じ人が続けても良いけれど、新しい人をモニターに入れたい。
- ・女性モニターの特徴、口コミで広めるお手伝いは出来るので、より多くの体験をさせていただいた中で、少しでも人々に伝え、広める事が出来れば。



◇その他「湯沢砂防の広報活動について」

《 提案・ご意見 》

- ・地区の運動会など、地区のイベントの中に組み込んでもらう。ただ行って口で説明することは難しいので、**チラシ**があると良い。
- ・パンフレットだけ置いても関心のある方しか見ない。私たちが勧誘する役をできるのじゃないかと思う。
- ・新聞チラシのほか、イベント予定がこの辺りにあるよと、地域の広報誌に載せてもらうのも良い。
- ・バスペインティングとかは子供たちが興味を持つので、親子としてそういう参加ができないかと思う。きっとお母さんの方が子どもについて行って理解を深めてくれる。
- ・学校の年間行事や地域行事の役員さんに提案すれば喜ばれる。
- ・1日イベントは主婦には出づらいので、10時から14時までとか、午前中で終わるとか、お母さんの仕事に差しさわりのないような、途中からも入れるようなプログラムもつくる。
- ・お父さんの心をくすぐるようなイベントも良い。アドベンチャー的なイベントでお父さんの出番を。小さい子どもとお父さん向けのイベントがあると良い。

早速、モニターの方の意見を取り入れ、チラシを作成しました！



～湯沢砂防の広報活動の一部紹介～



小学生親子を対象としたバスペインティング



管内の児童・生徒を対象とした総合学習支援「雪国楽校応援隊」



魚つかみ取り大会

アンケートより

■ 今回の座談会について

- ・他のモニターの皆さんが熱心に勉強されていられる事を改めて感じた。
- ・今回は時間を長くさせて頂いて、多くの意見が出たので良かった。
- ・座談会に参加して、モニターとして意見やアドバイスだけでなく、素朴な疑問を求められていると、少しわかったような気がした。
- ・皆さん自分の考えをしっかり持ち、前向きだと思った。
- ・砂防の大切さと、その為に今どんな事業に取り組んでいるかが分かった。

■ 湯沢砂防への意見や要望

- ・砂防という言葉が、まずどんな意味なのかがわからない人のほうが多いと思う。また何年もかかって行う工事が多いので、地域の工事なのに、本来の目的が風化されてわからなくなっていることがあるのでは？と思う。工事＝自然破壊のイメージがあり、地域を守るために行っているということが、わからなくなったり、無関心になったりする。もっと、工事のことや災害から身を守ることが身近に感じられるとよい。
- ・川に親しんで、自分が川の楽しさもこわさも経験していないと、子供に伝えられない。砂防がイベントをしてくれると地域でのイメージアップにつながると思う。
- ・子供たちが学校の文化祭で砂防施設のはたらきなどの発表をした。砂防の「回し者」かと思えるほどだった。(笑)

平成 18 年度 湯沢砂防女性モニターを募集します！

湯沢砂防女性モニター制度は、湯沢砂防が開催するイベント等に参加していただき、土石流などの土砂災害から地域住民の生命や財産を守る砂防事業を知っていただくとともに、今後のより良い砂防事業について共に考えていただくことと設立された制度です。

ただいま来年度の女性モニターを募集しております。お気軽にお申し込みください。



現場（大源太流路工）で職員に質問する女性モニター

- * 地域に住んでいる女性の方が対象です。
- * 出席者には交通費等をお支払いします。
- * 登録が必要ですが、毎回参加できない方でもOKです。



山々が色づく紅葉の季節、登川上流第2号砂防堰堤を背に記念撮影

◇受付窓口◇ ゆきくにがっこうおうえんたい 雪国楽校応援隊 TEL 025-781-5556

- お問い合わせのみでも結構です。
- お申込の場合は、お名前・ご住所・連絡先をお伺いします。
※個人情報厳重に管理し、モニター活動を運営する際の各種連絡にのみ使用します。

湯沢砂防より

今回で平成 17 年度の女性モニター活動は全て終了しました。今年度は、現場見学会 4 回、魚沼自然塾への参加 4 回、意見交換会 1 回、計 9 回の活動を行いました。モニターのみなさんお疲れさまでした。また、SABO バスパインティングなど、湯沢砂防が主催・共催するその他のイベント等へも参加いただき、ありがとうございました。

湯沢砂防では、女性モニター活動を通じてモニターの皆さんからいただいた沢山のご意見・ご指摘を真に受け止め、より良い砂防事業を推進していきたい思います。今後ともよろしくお願ひします。

お問い合わせは 949-6102 南魚沼郡湯沢町大字神立 23 国土交通省 湯沢砂防事務所 調査課 (025-784-2073) まで